

2022年1月20日

西日本旅客鉄道株式会社

米子支社

木次線への新たな観光列車導入について

1. 木次線への新たな観光列車の導入について

木次線への新たな観光列車の導入は、経営的、技術的観点から、財政支援の有無に関わらず行いません。

2. 木次線沿線地域の観光振興策について

第4回検討会において島根県から示された「観光振興の基本的な考え方※」を受けとめつつ、木次線沿線地域の観光振興策を深めるため、以下を提案いたします。

※「木次線沿線地域を「目的地」とするため、木次線も一つの観光コンテンツとして捉え、地元の観光素材と共に沿線地域の魅力を面的に捉える」

(1) 観光に特化した列車を活用した観光施策

2024年に予定する「観光列車『あめつち』のブラッシュアップ」のメニューとして、「あめつち」の木次線への乗り入れ

- ・木次線内の運行区間は宍道～出雲横田
- ・行楽シーズンを中心に定期的（週1回程度）な運行
- ・運転日数やダイヤ、運転速度などその他諸条件については別途調整

(2) 定期列車を活用した観光施策

地域の魅力発信と定期列車の利用促進を目的とした、「定期列車（120系車両）の内外装の装飾」※具体的な内容は、観光振興の議論と合わせて調整

(3) その他

木次線沿線の周遊性を高めるための観光振興策の検討（例）周遊型立ち寄り観光など

3. その他

提案内容の実現にあたっては、県・市町・関係団体・交通事業者が一体となって取り組むものと考えております。

以上